

まじプロ MTG 2019/06/02

★今後必要になってくる役割

①ミニまじ

●プログラム作成

→野並。次回 MTG までに内容やタイムスケジュールをまとめて共有

●高校生サポート

→みんなの出欠しだい。秋のまじプロほど、空白期間に何かをすることは想定していない。

●伴走者で来た人が数人来るので、その対応

→佐藤くん

②プレイベント（伴走者向け、まじプロ体験。研修を兼ねて全3回）

→プレイベント日程を決めて、皆さんの参加具合に応じて対応

●伴走者役（各グループ人ずつは欲しいので4-5人）

●司会、運営（1-2人、全部来れる人がいいです）

●TA役（1-2人、毎回違っていいし、）

③活動開始後

●プログラム作成（高校生向け。伴走運営 TA にある程度 WS やフェーズごとに重要にしていることを共有することを含む）

●プログラム作成（伴走者向け。チームビルディングやマネジメントに関する活動中高校生チームに対して具体的にしてほしい基本事項を作成するのが中心。プレイベントまでには仮決定する必要）

→伴走者統括と関連している。プレイベントのプログラム作成とも関係している。

●伴走者

→田邊さん、佐藤くん。

●TA（これは、今年運営にいない人でも、色んな人に適宜来てもらう）

●伴走者統括（伴走者同士の関係構築をする。伴走者の伴走者）

→田邊さん、佐藤くんがやるのがいいのか？先に仕組みを決める方が重要。

●高校生統括（自分を含む全員の目を通して、高校生チームの問題を察知・対処する）

→先に仕組みを決める方が重要。去年は終わった後の反省会がその情報収集の時間になっていた。

●撮影（広報用に必要な素材をあらかじめ決めておき、確実にそれは揃えられるようにする。撮影はみんなで協力しなくてはならないが、何を撮るべきか、どんな構図にするかなどまで決められるのが好ましい）

→これももう少し後にまわす。呼んでくる可能性あり？

●伴走者一運営間関係統括

→伴走者と運営の間に溝が開いてしまわないようにする。また、溝を埋める役割。飲み会だけでなく、プログラム中にいかに関わる機会を作るか、lonl をどう設定するかなどの仕組みづくり

→担当を決めるよりも、どんな仕組みにするかを先に決めるのが重要。

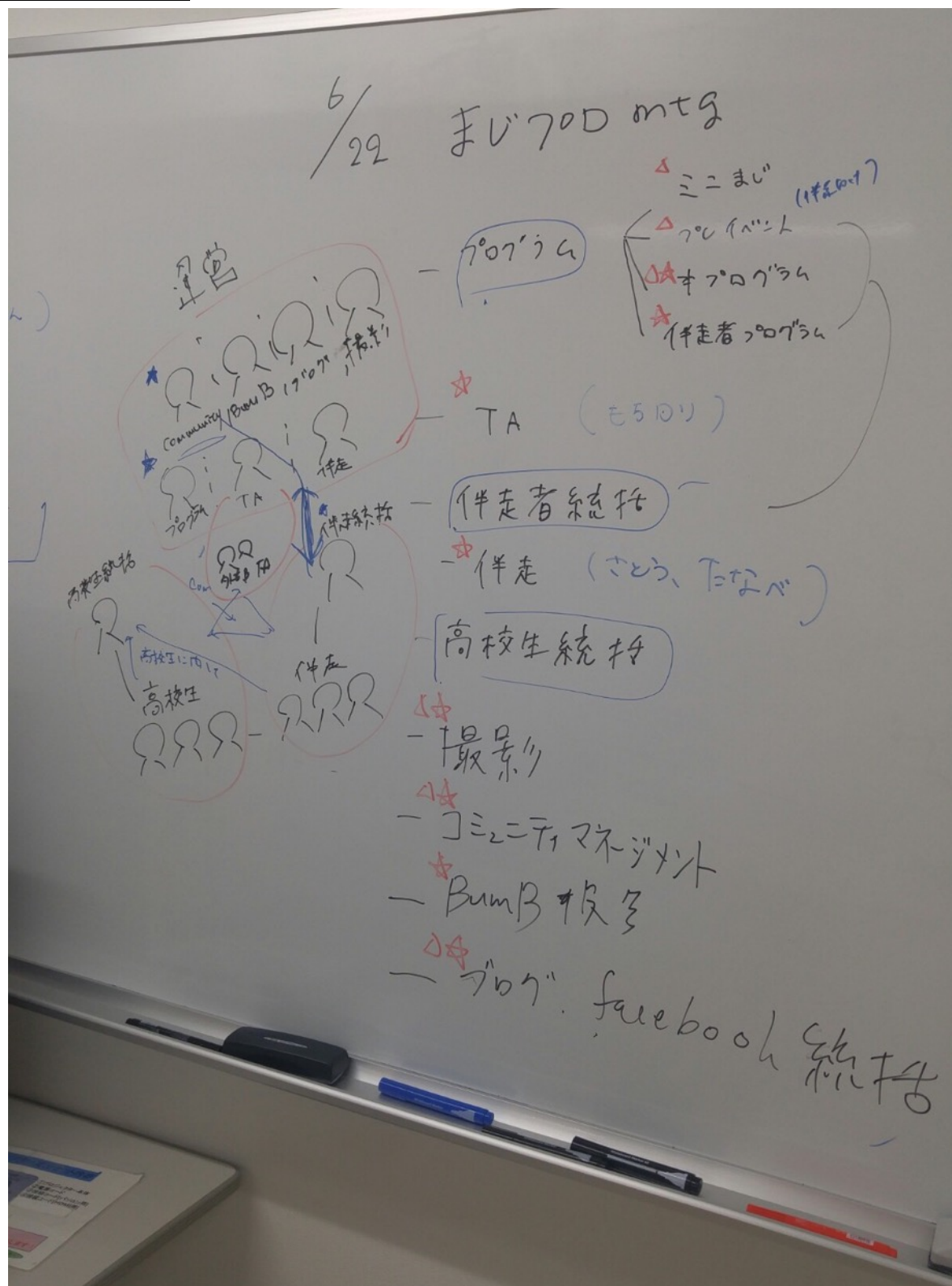
●bumb への定期報告

→一旦お預け。ブログと同じく持ち回りにするかもしれないし、直近でも間に合う。テンプレさえ作ればいいし、去年のが流用可能

●Note, Facebook の更新

→森さん！

→みんなで持ち回りで書く。運営も伴走も含めて持ち回り。自分のグループは今何が計画中だよ！
みたいな内容を書く。



★そのほか決めること

●打ち合わせの日程

→7/14, 7/28 の両日程。時間は調整さんで調整

●プレイベントの日程

→9/22, 9/29, 10/13。

→時間はどうしよう・・・最初 2 回は 13:00-17:00 で、最後は 10:00-17:00 とかな

●伴走者の支援方法を具体的に決めていく

→次回の MTG に合わせてみんなで何かしら考えてくる

●まじプロのメインコピー

→1：「社会にいいこと！仕事でチャレンジ！」

→2：「社会にいいことをして、きみの経験に！」

→メリットは、AO 入試に役立つ・一人でも誰でも参加できる・普通では出会えない仲間に出える。

★共有事項

- ・ミニまじの状況
- ・伴走者募集の状況
- ・まじプロ募集の状況